

<白金標準、新甫 4 月限で 4957 円へ向けた N 波動・・・>



(出所：オアシス)

非鉄金属の銅価格がロンドン市場（LME）や中国市場で 10000 ドルを超える上昇を行っている。世界最大級の鉱山会社 BHP グループは、アングロ・アメリカの買収提案の条件を引き上げる事を検討している。特に BHP は、アングロ・アメリカの保有する銅鉱山に手に入れる考え方であり、電気自動車、ソーラーパネル、高圧ケーブルを製造するための金属需要に供給が追いつかないと予想し銅を戦略の中心に据えている。

また南アフリカの鉱山会社は、金属価格が急落する中、資金を確保するために拡張プロジェクトを棚上げし、いくつかの事業を閉鎖し数千人の従業員を解雇している。更にインパラ・プラチナムは南アフリカ事業のリストラで 3900 人の雇用を削減する可能性がある」と発表するなど南アフリカにおける PGM 生産は低迷する動きを示唆している。

その状況下で 5 月に入ると JM 社、WPIC は PGM 需給報告の発表を控えており、供給不足が改善される報告は望めない状況である事から、2018 年以降続く見直し相場は 5000 円へ向けた値動きを強めて来ると思われる。

<テクニカル>

白金標準先物の日足を MACD と RCI で見た場合は、MACD では **MACD** が下げ止まり、**シグナル** は下げている。RCI でも**短期**が上昇し、**中期**は下げている、強気のクロスに近付いている。また日足が **40 日移動平均線**で下げ渋り、4957 円へ向けた N 波動の動きに思える。

このレポートはお客様への情報提供を目的としています。情報に関しては正確を期するよう最善を尽くしておりますが、内容の正確性、信憑性に関し保証をするものではありません。利用にあたっては自己責任の下で行ってください。売買の判断はお客様御自身で行ってください。

○商品デリバティブ取引は最初に委託者証拠金等の預託が必要で、その額は商品によって異なりますが、最高額は1枚当たり通常取引 2,445,000 円(2024 年 4 月 30 日現在)です。また、委託者証拠金は相場変動や日数の経過により追加預託が必要になることがあり、その額は商品や相場の変動によって異なります。○商品デリバティブ取引は相場の変動によって損失が生ずることがあります。また、実際の取引金額は委託者証拠金の約 10 倍から 70 倍と著しく大きいため、損失額が預託している委託者証拠金の額を上回ることがあります。○商品デリバティブ取引は委託手数料がかかり、その額は商品によって異なりますが、最高額は 1 枚あたり往復 76,560 円(2024 年 4 月 30 日現在)です。手数料額は相場変動により増減する場合があります。

当社(商品先物取引業者)の企業情報は当社本・支店及び日本商品先物取引協会で開示しています。お取引についての御相談は、当社顧客サービス担当(東京)電話 03-5540-8423 (受付時間:平日 8:30~17:30)

証券・金融商品あっせん相談センター <https://www.finmac.or.jp> 日本商品先物取引協会相談センター
<https://www.nisshokyo.or.jp>